



いきいき仲間たち

全国大会2冠

はしりかたび
陸上競技・女子走高跳

第52回全日本中学校陸上競技選手権大会 優勝
JOCジュニアオリンピックカップ

第56回U16陸上競技大会 優勝

あかり
吉田 灯織さん (茂原中3年)

「第52回全日本中学校陸上競技選手権大会」および「JOCジュニアオリンピックカップ第56回U16陸上競技大会」の女子走高跳競技に吉田 灯織さんが出場し、それぞれの大会で優勝を果たしました。

吉田さんが走高跳を始めたのは小学5年生の頃、長生郡市の陸上大会に出場したことがきっかけでした。「技術やメンタルが深く関係する競技なので、自分に足りない部分を見つけて改善していくのが楽しいです」と走高跳の魅力を語ってくれました。練習は週5日で1日3、4時間。ランニングや筋力トレーニング、跳躍練習などに取り組んでいます。つらい時もあるそうですが、目標の高さを跳ぶ姿をイメージすることでモチベーションを上げ、乗り越えてきました。

順調に力をつけてきた吉田さんですが、これまでに悔しい経験もありました。中学1年生の時、県大会出場が決まっている中で、骨盤と足首を怪我してしまったそうです。「基礎ができていない段階で無理をしてみました。痛みを我慢して大会に出場したが、実力が発揮できずとても悔しかった」と当時の思いを話してくれました。この経験以降“無理せず、無理をする”

ことを意識して練習に取り組んでいるとのこと。この言葉は怪我による悔しい経験と競技にストイックな吉田さんを象徴しているようです。

そして最終学年でようやくつかんだ初めての全国の舞台。とても緊張したそうですが「サポートしてくれた人に結果で恩返しをしたい」と強い思いを持って臨み、両大会とも見事優勝。全国大会2冠という快挙を成し遂げました。「金メダルを持って帰ってこれてうれしかった。ただ目標としていた千葉県中学記録更新に届かなかったことが悔しかったです」というコメントからはさらなる高みを目指す強い気持ちが伺えます。

今後吉田さんが目指すのは競技面と人間性どちらにおいてもトップのアスリート。「練習や大会へ送迎してくれる両親、指導してくれるコーチ、バーやマットを準備してくれる方など、誰かが時間を削り、支えてくれることで自分は競技ができています。感謝の気持ちを忘れずにこれからも競技に取り組みます」と周りを思いやる言葉からはすでに素晴らしい人間性が垣間見えました。将来は世界の舞台での活躍を目指す吉田さん。日本を代表する選手になる日が待ち遠しいです。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メール を
ご利用ください



右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidens2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課 (4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	12月21日⑩ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
12月7日⑩	もといハッピークリニック ☎(36)3537	菅原病院 ☎(25)1171
12月14日⑩	牧野医院 ☎(24)2222	穴倉病院 ☎(24)2171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部中央消防署☎(24)0119、FAX(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119
(通話無料)

【人口と世帯数】 令和7年11月1日現在

- 総人口 85,239人 ●世帯数 42,320世帯
- 男 42,186人 ●女 43,053人

【10月中の動き】

- 転入 234人 ●転出 173人 ●出生 23人 ●死亡 107人